

牛久：学校周辺に見る自然

第80号 ひたち野西近隣公園

2012年3月28日発行

< 春が来た！ ～1. ヒキガエルの産卵 >

春です！ 昨日（3/27）水辺公園を歩いたら、春にオタマジャクシを観察した場所に、長いひものような卵のうが産んでありました。アズマヒキガエルの卵のうです。産卵時にはオスがたくさん集まってメスを奪い合う「蛙合戦（かわずがっせん）」が見られるそうですが、いつだったのか？もうすでに終わっていました。3/21 に歩いた時にはまだでしたので、その後6日間の出来事だったのでしょうか。皆さんの中で、見た人がいたら、教えて下さい。



いつもの黒いオタマジャクシのかたまりが見られる場所に、長い長いひものようなかたまりが…。



近づいてみると、ヒキガエルの卵のうでした(左)。さらに近づいてみると…、ひもの中には、たくさんの卵が(右)。



ヒキガエルを食べるハシボソガラス(左2枚)。しつこく追いかけたら、すごい顔でにらまれてしまった(右)。

近くで何頭かが鳴いているのですが、姿を見つけることはできませんでした。ところが、公園にはすごいハンターがいました。ハシボソガラスです(死がいても食べるので、すでに死体だったかも)。しつこく追いかけて写真を撮っていたら、顔を横にしてにらまれてしまいました。こわい！人を襲うカラスもいるようですから、気をつけましょう。なお、卵は1週間でふ化するそうです。【理科支援員 宮内】